

人口5万人をめざすべきでは

答 現実的な観点から下方修正した



田中 親彦 議員

問 第五次筑後市総合計画では、平成28年度末までの人口を5万人とする従来目標が消えている。市創造戦略の中で地域の特性を生かした政策を打ち出せば人口増は可能ではないか。計画では、そ

ういう施策が具体的には見えないが。

市長 27年の国勢調査では、人口が若干減少しており、現実的な判断から31年度推計を4万8千人に修正した。今後、市の強みである交通の利便性を最大限に生かして、商工業の振興や生活環境の向上を図り、人口増に努めたい。

問 自主財源の確保は計画的な取り組みが必要である。県南公園や新幹線駅、国道442号バイパスなど、都市基盤整備事業による効果で固定資産

税は増えている。ただ、その後の施策が見えてこないが。
市長 税の収納率向上や企業誘致、農業や地場企業への支援などを通じて税収確保に努めたい。



第五次筑後市総合計画書

ホークスファーム 周辺地域の活用は

市長 税の収納率向上や企業誘致、農業や地場企業への支援などを通じて税収確保に努めたい。

問 ホークスファーム本拠地投資に対する税収増と周辺地域の活用を含めた計画は。

市長 試合観戦をきっかけに飲食や特産品販売の拡大を図り、観光面での消費拡大につなげたい。

船小屋地区の観光の 今後は



村上 博昭 議員

いければと考えている。

ガタガタ橋復旧に 大きな壁

問 ガタガタ橋は観光資源としての価値が大きく、地元も復旧を望んでいるが、今後の見通しは。

市長 船小屋は筑後市にとつて貴重な観光地。みやま市とも歩調を合わせて整備を進めていかなければならない。

問 船小屋の鉱泉を活用し、発展させるための取り組みは。

市長 大分県の長湯温泉は、ユーチューバー(※)の女子旅など動画等を活用し、宿泊客を増やしている。その手法を見習い、PRしていきたい。

問 現在、鉱泉は飲用、足湯として用いられているが、以前は「すずめの湯」等入浴施設もあった。今後の活用方法は。

問 現在、鉱泉は飲用、足湯として用いられているが、以前は「すずめの湯」等入浴施設もあった。今後の活用方法は。



多くの人に親しまれていたかつてのガタガタ橋

答 みやま市と協力し進めていきたい

二つ目は、多額の費用がかかること。三つ目は、近年ゲリラ豪雨等の発生が頻発しており、復旧してもまた流される恐れがあること。

市長 船小屋は筑後市にとつて貴重な観光地。みやま市とも歩調を合わせて整備を進めていかなければならない。

市長 大分県の長湯温泉は、ユーチューバー(※)の女子旅など動画等を活用し、宿泊客を増やしている。その手法を見習い、PRしていきたい。

※ユーチューバー上で独自に製作した動画を継続的に公開する人物や集団を指す名称。